発行/天理教学生担当委員会

発行責任者 / 清水慶政

編集責任者 / 中山祥吉

ま

ても、否定することなく受容て、私たちの感覚とかけ離れ

か高校生がみ教えを学ぶ旬を

1

になるはずであ

信仰

力などの果物や野菜は、農

TSA Website https://tsa.tenrikyo.or.jp Happist https://happist.net 6月25日発行

る。

と答えた。そんな派閥があること ごくと「僕は種を食べる派です」 た。続いて妻の皿を見ると

な 0 旬

スイカなどの果物や野なと頭の中に浮かんでくる。 ばがえり、夏の学修などいろいろ

ーも、 0 いうことは、同じ高交 !! 名の生徒の参加が見込まれる。と一名の生徒の参加が見込まれる。と一名の生徒の参修高校の部には約700 Ŕ 少しだけ出してカモフラージュる時は種ごと食べるが、人前ではと思った。妻いわく「一人で食べ 方や価値観を持っていることになも、70人それぞれが違った考え スイカの食べ方ひとつでも三者三 心である。 あとは食べる派」だそうだ。 って

て、相手則つして、相手則つして、相手則つして、私たちの感覚とかけ離しなく、考え方も一人ひとり違いて、利力とり違いなく、考え方も一人ひとり違い。 ということを心掛けて取り組むよ務める者の心構えとして、「布教・前真柱様は、学修のスタッフを 人に布教するのであ うに」とお話しくださった。 はずである。
り以上のアプロー ーチの れば、 仕方が 違っで あ700 诵 700

副委員長

宏

場面というのが学修や学生会であって、そこへ声を掛けていくことが、育成者としての大きなびのもである。高校生という時ば、まなびの旬である。この旬ば、まなびの旬である。この旬に教祖のみ教えに触れ合宿しないらおぢばで過ごすことで、今に誘ってもらった学修が、これいっぱい。 からたえてい 力を頼 ことが重要である。 るような環境や場面を提供 人が自分の 仰していく上での大きなてもらった学修が、これにだける。高校生のとき <sup>境や場面を提供する</sup> の力で変わっていけ その環境や

令和5年 学生担当委員会 活動方針

「教祖を慕い、ひながたを辿る喜びを共に味わおう」

学生	担≒	4者	報	_															<u> 1/</u>	- (4)	LOU	+	0 7	<b>Z</b> 0	Н
,	南紀		・岐美		中津		· 紀陽		· 都賀		· 越知		• 髙 知		·本愛		• 都		• 高 松		・日本橋	直属学生屋		· 宮 崎	
越智久輝委員出向	5月22日 大教会	祥吉	5月22日 大教会	清水慶政委員長出向	5月22日 大教会	山田作雄委員出向	5月21日 大教会	中山祥吉副委員長出向	5月21日 大教会	越智久輝委員出向	5月 <b>20</b> 日 大教会	中山祥吉副委員長出向	5月 <b>18</b> 日 大教会	勝村宏樹副委員長出向	5月13日 大教会	中山祥吉副委員長出向	5月7日 大教会	中山祥吉副委員長出向	5月6日 大教会	飯降好助委員出向	5月2日 大教会	属学生層育成者講習会	西田昭芳委員出向	5月1日 教務支庁	勝村宏樹副委員長出向
180 名		200 名 ———		120 名		70 名		80 名		65 名		150 名		250 名		50 名		100 名		140 名			25 名		103 名 
・仙田 聡	【直属学生	《立教186年5	<b>人事</b>		·小南部		· 治 道		• 明 城		・島ヶ原		• 櫻 井		・大原		· 五 条		· 東海		• 防 府		· 西宮		· 中 河
や(撫養・岩津)	当委员	年5月25日付》		越智久輝委員出向	5月30日 大教会	清水慶政委員長出向	5月 <b>2</b> 日 大教会	置田善道委員出向	5月24 大教会	中山祥吉副委員長出向	5月 <b>2</b> 日 大教会	勝村宏樹副委員長出向	5月 <b>24</b> 日 大教会	勝村宏樹副委員長出向	5月 <b>23</b> 日 大教会	中山祥吉副委員長出向	5月 <b>23</b> 日 大教会	小西祥治委員出向	5月 <b>23</b> 日 大教会	東井申雄委員出向	5月 <b>2</b> 3日 大教会	飯降好助委員出向	5月 <b>23</b> 日 大教会	越智久輝委員出向	5月23日 大教会
				14 名		90 名		90 名		110 名		170 名		85 名		80 名		90 名		100 名		90 名		138 名	
 15 日		14 日			13		12日	11 日		 7 日	6月6日		27 日	26 日		25 日		24 日	5 月 <b>17</b>		業務		<ul><li>北村洋</li></ul>	· 稲波	• 籠尾

まなびばチームへ人材育成部部会 学生連絡会 高校の部研究 大学の 委員会 高校卒業生コー 担当者活動部 広報室会議 勉強会チ 部研究室 部研究室 ム会議 -ム会議 部 ス研究室

記録 洋博史 担当者活動部部 学生連絡会 広報室会議 186 (西陣・榮立) (東神田 年 5 月 16 ・東住吉) 日 会

8

6月 15 号

委員会 直属担当者懇談会 例会

学生担当委員会全体研修会 学生生徒修養会高校の部準備会議 28月

事務局連絡会

ラ

伝

道

Н

Α

Ρ

出

によるパンデミックの影響から4年ぶりに「H

A R

P研修会」

コ

口

貝

ブラジ

伝道庁におい

## 学生担当者報

活動として自分にできることを考えてもらう内容で実施した。

護」「教祖」「年祭活動」「心定め」と初めて教理に触れ、最後の「#

いて「おはなし」の中で、「かしもの・かりもの」「親神様のご守

船などを使用するゲ

-ムを通して、

身体の不思議を体感した。

会長夫人)が、

モアを交えながら明るい雰囲気で進行し、

ー」では、全体司会役のスタッフ

「カラダアドベンチャ

版にアレンジした。

最初の

「カラダスゴロク」では、スゴロクを

時には体を動

その後メ

しながらお互いを知り合うさまざまな質問に答え、

ブラジル版早口言葉などで親睦を深めた。

らうプログラムを実施することになり、令和2年度の「かしもの・

「おはなし」を聞くことで、

マへの理解を深めても

りもの」をテーマにしたプログラムを元にして内容をブラジル

### 高校生の集い まなびば会場一覧

教区	開催日時	会場	担当者	連絡先
山形	7月8日10時 ~9日15時	教務支庁	佐藤善太郎	023-656-8420
栃木	7月23日10時 ~14時	教務支庁	若林 昭朝	090-7284-0905
鹿児島	7月22日13時30分 ~23日13時15分	國府分教会	久木田教和	080-4693-5947

# 明日につながる 学生WEBSITE **Happist**

https://happist.net 🖵 🛚



■お道の教えや心にグッとくるお話をご紹介

■おざばの行事情報や各地の学生会情報も充実

■「Happistスマイル」では学生の笑顔をお届け

学生に手渡しできるリーフレット

毎月25日発刊。例会資料としてお配りしています。 部数のご変更は学生担当委員会事務局まで。

HAPPIST [NOT] NET

去る5月25日、

各地の動き

教区学生層育成者講習会

7

月例会」を開催。 5月1日 38 出席は9 母屋 教務支庁 30教区、 110 お 直属。 て 5

五月例会

日程• 時間: 教区 期日:立教 七月例会 15 時 30 分受付 立教 186 年 7 月 85 ら

学生層育成者講習会 会場:東右第四棟4階講堂 25 日

時時時時時時 6 30 時 分

大教会 大教会

· 東錦 本江

甲府 中根

23 22 20 16

11 12 15 12 12 12

日

生

直属

・岩手

7 月

1

10

教務支庁

向 水 報

から」と笑顔で話していた。このようにスタッフたちがこのご用 で教理を聞くという流れも含め、その良さ感じてもらえたと思う。の要素を強め、テーマに関するエクササイズ体験から「おはなし」 いと感じた。 に対して見えないところから真実を尽くす姿勢が本当に素晴ら **「後に、そのあたりを尋ねると「来る前にしっかり勉強してきた** ほぼ資料に目を通すことなくエクササイズを進めてい に質問が飛び、 用に対する姿であった。 この研修会を通して個人的に印象に残ったのは、 を続けることなどの声を聞くことができた。今回は 相当な熱意を感じた。 参加者からも同じように体への感謝や、 本番前日に行われた事前研修では、 本番でもスタッフ全員が、 スタッフのご た。本番終 「まなびば」 たように思 次々 9 り

なびば」 後に

中に開催されることが大きな要因であった。

相談を受けた。

教祖百四十年祭に向かう年祭活動、

0

15日は、フォス・ド・イグアス教会へ移動し「ミニHARP研講習会」を約39名の参拝者を対象に務めさせていただいた。翌14日には伝道庁5月月次祭祭典講話に代えて「学生層育成者 そして「おはなし」を実施し、 分けて、教会子弟の4人がスタッフを務め「カラダアドベンチャ 修会」を開催した。ここでは老若男女 30名の参加者を三つの班に かしむの・かりむのについて学び

今回スタッフを務めてくれた教会長子弟の4人は、仕事から帰っ そのまま本番を迎えたが

とができた。

( ) のエクササイズは、

- のエクササイズは、私自身が「まなびば」のプロ余談であるが実は今回のプログラムの元になってい

ログラム制作いる「まなび

ムに所属していた当時に制作したものである。のエクササイズは、私自身が「まなびば」の

年かけて、

それなりに苦労して制作したプログラムが、

言語も

者に喜んでもらえるように一生懸命に動く姿が印象的であっ

参加者が準備などに積極的に動き、

また

魅力のある教会を体感するこ

研修会後の直会では、

くりと教会で過ごす姿を見て、

続けた。ドバイから関空までの9時間以上、席を立つことがな

差ボケがわからないま席を立つことがなかっ、帰りの飛行機では寝

や疲れを感じることもさほどなかったが、

そのような状態であったので、

現地にいる間も、

頭から離れる日はなく、

自分たちが楽しんで通る。

直属はバラバラのメンバ

そんな空気に触れ、

べに触れ、信仰/ ーが学担とい

相手のことを思って動く中に、

まず

一生懸命真実を尽く

仕事を休

んで夜遅くまで準備をする。

うご用で一つになり喜び勇んで務める。

のありがたさ、

さて、

ブラジル出向が決まってから、

私の中では、そのことが

たので、現地で時差ボどこか夢を見ているよ

陽気ぐらしへ向かう姿を感じた。

離れた所から伝道庁へ来られ、

おぢばから、

に付け勇んで日々実行している人たちがたくさんおられた。3000km

距離で言えば一番遠い国であるが、

この教えを身

#### 立教 186年 道の学生ひのきしん DAY 要項

《趣 親神様のご守護に感謝し、道につながる学生がそれぞれの場所で、 意味を知り、身の回りの有り難いことにたくさん気づく。

《参加対象》 高校生、大学生、短期大学生、大学院生、専門学校生など

《主 天理教学生会

会場一覧を「天理教学生会 公式 Instagram」に掲載します。

0

給がまだ付与されないということを。

なかったのです。 月で志願しました。

入社して半年間は試用期間で、

このとき私は考えて

入社を9

会高校の部が務められたら最高だと思い、

ければならなかったので、その期間で学生生徒修養

職種の都合上、退社から入社までを1

ケ月あ

け

職を決めました。

も挑戦してみたい仕事と出合ったため思い切って転

いかと心拍数が上がりますい。ず学生生徒修養会大学の部に参加できないのず学生生徒修養会大学の部に参加できないの

かわら

仲間と共に笑顔でたすけ合ってひのきしんを行い、勇んだ姿を周 りに映し、親神様・教祖にお喜びいただく。また、ひのきしんの

立教 186 年(令和 5 年) 9 月 18 日(月·祝)

(8月中旬以降)

[Instagram]

現職は正社員でありながら、ご用で休みが取れる

三年千日一年目を迎え、

また私自身

ら私事ではござ

ますが、

この度転職をさ

ただきたいと思います

加が難しかったことを考えると、親神様のお導転職のタイミングが少しでもずれれば学修へ

きを参

ほっと胸を撫で下ろしました。されますか?」「3月1日からですね」

った私は恐る恐る聞きました「何月に有給付与

年祭活動に邁進させてい

材育成部部員

圓藤

皆、驚きと喜びでいっぱいになり、ここでも大きな勇みの種を頂本当にうれしかった。ブラジルから当時のチームへ報告をしたが、異なる地球の反対側で実施され、参加者が喜んでくれている姿が

日

本部第三十

おいて、

直属担当者懇談

道属、 八母屋

人が参加しました。

直

担

会

#### 学生担当者報

立教 186 年こどもおぢばがえり大学生ひのきしん

日程 令和5年7月27日~8月6日

> いずれも、7時受付~7時15分集合完了 18時頃解散 上記11日間のうち、参加希望日をお申し込みください。(複数日可)

なお、遅刻・中抜け・早退はできません。

受付 旧かがみ寮:〒632-0016 奈良県天理市川原城町600

大学生・大学院生・専門学校生

内容 回廊拭きひのきしん受け入れなど

申込者本人が右の QR コードから、Google フォームにてお申し込みくだ

さい。申込締切は7月15日です。

備考

- ・参加者へ、別途参加に関する連絡などは行いません。
- ・合宿体制は取りません。自宅や詰所などから通いでの参加となります。
- ・ 昼食、夕食は用意します。
- 参加費はありません。
- ・参加をキャンセルする場合は、学生担当委員会事務局へご連絡くださ V )

ただし、7月27日~8月6日は【080-3723-0404】へご連絡ください。

#### 立教 186年 学生生徒修養会 高校の部に関するお知らせ

バス送迎について

系統を問わずバス送迎をされる教区直属の情報を、例年一覧にして掲載していま したが、今年は見合わせます。

毎年、乗り合わせて帰参している教区や直属の動きを制限するものではありませ んが、乗り合わせる際は体調管理など配慮してお帰りください。

・定員の順守について

募集定員(700 名)を上回る申し込みは受け付けられません。申し込み状況など はホームページ (TSA Website) に随時掲載する予定ですので、ご確認ください。

指導方針に変更されたことについて説明がなされました。んだり、心の交流を図り、信仰を伝えていくことに重きをを取りやめたことについて、個性の単言: より、服装が私服へ変わり、携帯電話や表布っよべうやに時間がグループワーク主体の内容に変更されたこと、また期間が5日間に短縮されたことにより、校舎でのレクチャーのサイントである。 挨拶がありました。 受講した生徒の事後の声掛け、 伝えることが直属担当者の役割であり、 修養会高校の部の内容を知り、学修の存在、その素晴らしさを んでいた時に、直属の学担の先生から学修のお誘いを頂いてました。柏木紗美子さんは、自身が高校時代、人間関係で苦その後、学生担当委員会、元部員2名による体験発表が行わ 一マについての説明が行われました続いて学生生徒修養会部・置田部長より、 みは自分だけではないことを知り、学修を通じて教えに触れ、 最初に清水委員長より、 信仰を伝えていくことに重きを置く 学生層育成の柱とも言える学生生徒 携帯電話や装飾品などの禁止事項の内容に変更されたこと、また昨年ことにより、校舎でのレクチャーの 丹精につなげてもらいたい旨の また内容を知ることで た。内容につい 今回の高校の部の 周囲への配慮を学 抱える悩みや苦 ては、

> 声を掛けて いを抱える

合い、これからの学修動員への声掛けをはじめ、重点活動項プを作り、発表を聞いての感想やそこで得た気付きなどを話におぢばでお育ていただく大切さについて話されました。くの人に、おぢばでしか味わえない経験をして欲しい」と、 一つである「学生のために使う時間を増やそう」への取り組い、これからの学修動員への声掛けをはじめ、重点活動項目 

無かったこともあり、 ん禍で、 た直属の先生方、

みなどをねりあいました。の一つである「ミノ」 くあるが さつがありました。 身近な学生さん、教会長さんに声を掛けてもらいたいとのあい のありがたさを感じられることであり、そのことを心に持って、 今回は特に、3年間のコロナ 変わらないことは、何中山副委員長より、これ とても有意義な時間 よりもおぢばの温かさ、までの学修と変わった点 直属担当者同士が話 いにありがと った点も多